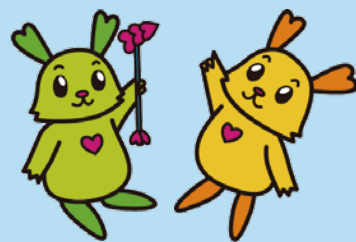




ふくびーだより



栃木市社会福祉協議会広報大使
ふっくん・びーちゃん

福祉教育

栃木市社会福祉協議会では、みんなが暮らしやすい地域にするために福祉教育を推進しています

福祉教育は、地域のボランティア団体・企業にご協力いただき企画運営するものや、点字・手話・車いす等の体験活動や高齢者との交流など様々なものがあります。

また、学校だけでなく自治会や企業等、地域の方を対象に実施しています。機材の貸し出しやプログラムの相談・講師の紹介等も行っていますのでお気軽にお問合せください。



車いす移送車の体験



点字の体験



高齢者の疑似体験



読み聞かせによる認知症の学習



地域の高齢者との交流



サマーボランティアスクール

栃木市社会福祉協議会 ホームページ



栃木市社会福祉協議会 Facebook



栃木市社会福祉協議会 Instagram



編集・発行 社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会
〒328-0027 栃木市今泉町2-1-40 (栃木保健福祉センター内)
☎0282-22-4457 FAX 0282-22-4467
ホームページ <http://www.tochigishi-shakyo.or.jp/>
メールアドレス somu-tochigi@tochigishi-shakyo.or.jp

問合せ

本所 TEL 22-4457 FAX 22-4467
都賀支所 TEL 28-0254 FAX 28-0323

大平支所 TEL 43-0294 FAX 43-0644
西方支所 TEL 92-8080 FAX 92-8351

藤岡支所 TEL 62-5861 FAX 62-5869
岩舟支所 TEL 55-2438 FAX 55-5590

傾聴ボランティア養成講座 入門編

受講者募集

相手の想いにそっと寄り添い、気持ちを受け止めるコツを学びます。相手とのコミュニケーションを促し、日常生活の中で活かすこともできます。傾聴に興味のある方、ぜひご参加ください。

日時 第1回 9月17日(木) 10時～15時
第2回 9月24日(木) //
第3回 10月 1日(木) //

※昼食のご持参をお願いします。

場所 栃木保健福祉センター（今泉町2-1-40）
レクリエーションルーム

対象 栃木市在住で 3 日間参加できる方

講師 黒川 貢氏
参加費 無料
定員 20名(先着順)
問合せ/申込み

地域福祉係 ☎22-4457

7月27日(月)より申込みはこちらの
2次元コードから→



長寿園

～セルフ脳トレで脳を活性化～

老人福祉センター長寿園は、高齢者の皆様が、いつまでも健康で生きがいのある生活を営むことができるよう「心と身体の健康づくり」を目的として設置された施設です。

このたび、ナンプレなど様々な種類の脳トレ用紙の配布を開始しました。利用者の方々より「良く寝られるようになった」「習慣ができて、難問も解けるようになって嬉しい」など、嬉しいお声をいただいています。

継続性を大切にしているため、1日2枚まで配布しています。また、解いた用紙を10枚集めると粗品を差し上げています。

カラオケや大きな浴室での入浴、お友達との歓談など、日々の過ごし方に、脳トレを加えてみてはいかがでしょうか。



場所 老人福祉センター長寿園(園部町2-14-9)
対象 市内在住の方
費用 無料 ※別途入館料がかかります。
問合せ 長寿園 ☎22-0333 (木曜・祝日休館日)

そのべ児童館 8・9月のイベント参加者募集

夏まつり

日時 8月8日(土)
①9時30分～正午
②13時～15時

内容 おもちゃ・お菓子釣り、射的、
ワニワニたたき、ポウリング、制作(紙コップお化け)等

申込み 7月17日(金)より

参加費 無料(但しおもちゃ・お菓子釣りは一回100円です。)



敬老の日プレゼント作り

希望者は窓口で
声を掛けて下さい。

日時 9月1日(火)～9月20日(日)
対象 市内在住の未就学児 100組(先着順)
内容 おじいちゃんやおばあちゃんへの
プレゼント(カード)を作ります。



ビンゴ大会

日時 9月12日(土)
①10時～(乳幼児)
②10時30分～(小学生)

全員景品が
もらえます。

問合せ そのべ児童館 ☎20-6231 (木曜・祝日休館日)

令和8年度会員募集

本会は、『誰もが安心して暮らせる福祉の街づくり』を目指し、行政や関係機関と共に、皆様のご協力をいただきながら地域福祉の推進に努めています。

会費は、本会が実施する地域福祉事業のかけがえのない財源として活用させていただいています。みなさまの会費が「福祉の街づくり」への参加につながります。

今年度も、本所・各支所（大平・藤岡・都賀・西方・岩舟）において会員募集を実施しますので、趣旨をご理解いただきご賛同の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

会費の種類【年額】
・普通会員 1口 500円（全世帯が対象）
・特別会員 1口 3,000円（法人、企業、団体、個人が対象）



車椅子移送車の貸し出し



世代間交流会（スポーツ交流会）

令和7年度決算報告

自 令和7年4月 1日
至 令和8年3月31日

資金収支計算書

(単位：円)

勘定科目		決算額
事業活動による収支	収入	
	会費収入	22,929,400
	寄附金収入	3,345,275
	経常経費補助金収入	121,151,807
	受託金収入	175,050,460
	貸付事業収入	6,766,000
	事業収入	4,486,175
	負担金収入	398,600
	介護保険事業収入	214,280,396
	老人福祉事業収入	77,524,088
	児童福祉事業収入	29,294,750
	就労支援事業収入	143,489
	障害福祉サービス等事業収入	34,110,796
	受取利息配当金収入	2,384,539
	その他の収入	3,110,708
	事業活動収入計(1)	694,976,483
	支出	
	人件費支出	564,788,018
	事業費支出	63,737,206
	事務費支出	66,098,813
	就労支援事業支出	143,489
	利用者負担軽減額	124,137
	貸付事業支出	3,928,000
	共同募金配分金事業費	10,137,712
	助成金支出	16,883,206
	負担金支出	24,000
	その他の支出	488,229
	流動資産評価損等による資金減少額	48,487
	事業活動支出計(2)	726,401,297
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△31,424,814
施設整備等による収支	収入	
	固定資産売却収入	892,000
	施設整備等収入計(4)	892,000
	支出	
	固定資産取得支出	311,080
	施設整備等支出計(5)	311,080
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	580,920

令和7年度は、地域共生社会の実現に向けた協働の中核を担う組織として、地域住民や関係団体等と連携を深めながら、多様な事業を展開しており、「重層的支援体制整備事業(参加支援事業)の着実な実行」「身寄りのない人等に対する新たな生活支援の確立」「経営安定化計画からの抽出課題の検討及び実施取組」「第2期地域福祉活動計画の評価及び第3期地域福祉活動計画の推進」の4点を重点目標として掲げ、地域生活課題の複雑化や支援ニーズの多様化が進む中で、地域のつながりの再構築や本会内部の部署連携の強化、組織機構の改編、さらに圏域を超えた広域的な連携・協働の推進を重要な視点として取り組みを進めました。

決算状況は表のとおりとなっています。引き続き危機感を持って経費削減等経営改善に努めながら更なる地域福祉の推進に鋭意取り組んでまいりますので、皆様のご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

その他の活動による収支	収入	基金積立資産取崩収入	143,582,698
		積立資産取崩収入	227,592
		その他の活動による収入	7,126,920
		その他の活動収入計(7)	150,937,210
	支出	基金積立資産支出	141,858,686
		積立資産支出	831,935
		その他の活動による支出	18,198,490
		その他の活動支出計(8)	160,889,111
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△9,951,901
		予備費支出(10)	0
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△40,795,795
		前期末支払資金残高(12)	551,760,043
		当期末支払資金残高(11)+(12)	510,964,248



障がい者スポーツ教室



いきいきふれあいサロン



高齢者とのスポーツ交流

明るい笑顔の応援団！

このコーナーでは、本会を応援してくださっている地域の方々に「社協の応援団」として紹介していきます。

Vol.9 社会福祉法人 すぎのこ会 ～地域になくてはならない存在をめざして～

社会福祉法人すぎのこ会は、市内及び日光市内に障がい者施設、高齢者施設、重度障がい児向けの施設を運営しています。

その中で、障がいを抱える利用者様への理解の第一歩とし、「福祉教育」に力を入れています。

●地域の方々と“共働”を目指して

2016年に発生した相模原事件をきっかけに、障がい者への視点や接し方についてひろく地域へ周知しなければと考え、主に小学生へ向けた福祉教育を社協と連携して行っています。

はじめは車いす等の福祉用具体験を中心に行っていましたが、内容を検討するうえで「障がい者は可哀そうな人たちだから、助けてあげてほしい」という視点でひとくくりにするのは望ましくないと考えました。

子どもたちと障がいのある方々が実際に交流をすることでお互いの存在に気づき、考え、歩み寄り、互いに影響を与えあう機会をつくれるよう福祉教育を実施しています。

●「学び」から社会貢献へ

今後とも、地域や学校がどんな福祉教育を求めているのかを認識しつつ、社協と共に地域貢献へさらに励んでいただきたいと思います。



小学生対象の出前講座の様子



つなげようみんなのまち つながろうわたしたち

Vol.15

地域のお宝(つながり・支え合い)を紹介します！

人との「つながり」は、心の健康や幸せを保つことにつながると言われています。みなさんは、日々の暮らしの中に気の合う仲間やお友達がいますか？

本会では、「住みやすい、住んでよかった」と思える人と人との「つながり」を地域のお宝として認定しています。

西方地区

10時のお茶 in 畑のカフェ

情報提供者
生活支援コーディネーター
小池

始まりは、畑友達の10時のお茶休みをみんなでしたいという一言から…♪

気が付くと畑仕事の合間の休憩が毎日ログハウスで行われるようになり、男女問わずみんなの集いの場になりました。収穫した自慢の果物や持ち寄りのお茶菓子、冷たい麦茶、温かい珈琲でほっと一息。畑仕事で汗を流し、みんなで一服。暑い夏も「ここがあるから熱中症にならないよ」。

長続きの秘訣は悪口を言わないこと。ログハウスには今日も笑顔があふれています。



お茶飲み話に花が咲きます



素敵なログハウス



- 畑の周りにも居心地の良いところがたくさんあります。
- みんなでのお菓子を持ち寄り、みんなで食べることが孤食予防につながります。
- 10時のお茶飲みがお互いの元気の確認の場に！

令和8年度 栃木市民特別講座 まちぐるみで 認知症高齢者を支える

○基調講演

「若年性認知症の母と生きる
～大切な人が認知症になったら、
あなたは どうする?～」

○Q&Aコーナー

講師：岩佐 まり



大阪府出身。フリーアナウンサー／社会福祉士。
20歳から若年性アルツハイマー型認知症を患った母親を介護しつつ、2児の育児を行うダブルケア。介護の日々を綴ったブログ「若年性アルツハイマーの母と生きる」は、同じ介護で苦しむ方々の間で共感を呼び、月間総アクセス数300万PVを超える人気ブログとなる。2015年に著書「若年性アルツハイマーの母と生きる」2023年に「認知症介護の話をしよう」を出版。数々のテレビ番組で特集されている。



入場無料
申込不要
(先着600名)

手話通訳
要約筆記
あります

令和8年
9月13日(日)
14時30分～16時30分
(開場時間：14時00分)

ホリ電コスモスホール(岩舟文化会館)
栃木市岩舟町静2303 TEL:0282-55-7055

主催

栃木市 栃木市社会福祉協議会
栃木市特別養護老人ホーム・養護老人ホーム連絡協議会

後援

下都賀郡医師会 下都賀歯科医師会 栃木地域薬剤師会
栃木市介護支援専門員連絡協議会 栃木市在宅介護サービス事業所連絡会

事務局

栃木市地域包括ケア推進課 ☎0282-21-2244
栃木市社会福祉協議会 ☎0282-22-4457
栃木市特別養護老人ホーム・養護老人ホーム連絡協議会 ☎0282-54-3366
(特別養護老人ホーム かがやき)



藤岡地域活動支援センター

～センターってどんなところ?～

地域活動支援センターは、主に障がいのある方が地域で安心して暮らせるように支援する「通い型」の福祉サービスです。

現在センターでは、業者から任された小さなアルミ缶を折る軽作業や、体を動かすレクリエーション、調理実習、生活訓練など、さまざまな活動を行っています。

先日は、ポッチャやトランプで利用者同士の交流を深めたり、調理実習ではホットケーキ作りを楽しんだりしました。また、生活訓練ではあいさつや歯磨き、地域イベントへの参加もしながら、日常生活や社会生活に必要な力を身につけられるよう取り組みを行っています。

今後は農作業にも取り組む予定で、夏にはきゅうり・ミニトマト・なす、秋にはさつまいもを収穫する予定です。季節を感じながら、楽しんで参加していただける活動を行っています。



栃木市社会福祉協議会【公式 Instagram】を開設いたしました！

各事業についての報告や、講座・ボランティアの募集情報などを掲載していきます。



みなさまのフォローを
お待ちしております！



TOCHIGISHAKYO

ふくぴーカフェ

～誰もがたどる場所～

ふくぴーカフェとは…
年齢や障がいの有無に関係なく、子どもから高齢者まで誰でも参加・交流ができる居場所づくりを目指したコミュニティカフェです。

ふくぴーカフェ ヤオハン城内店

時 間 13時30分～15時
場 所 ヤオハン城内店「ふれ愛ひろば」(城内町 2-23-3)
対 象 どなたでも 参加費 100円 問合せ 地域福祉係 ☎22-4457

日にち 8月21日(金)
内 容 夏休み塾(工作・缶バッチ)
講 師 ゆるく(おやこ劇場)
子ども達も参加できます。



日にち 9月18日(金)
内 容 出張オレンジカフェ
講 師 チームオレンジ
えぼすけ
古田土 広樹氏



ベリーカフェ in にしかた

場 所 西方支所地域交流スペース(西方町元 347-1)
対 象 どなたでも 参加費 無料 問合せ 西方支所 ☎92-8080



日 時 8月17日(月) 10時～正午
内 容 ホスピタルライブ・駄菓子販売
・えぼくカフェのコーヒー販売

日 時 9月15日(火) 10時～11時30分
内 容 オレンジカフェにしかたと合同開催!
アフリカンダンス



親子ふれあいサロン

栃木市社会福祉協議会は、子育て世代を応援しています!
自宅では体験できないあそび、季節の楽しいイベントをとおして、一緒に子育てしませんか。年度途中の参加もできますので、ぜひあそびにきてください。
随時、子育ての相談も受け付けています。
時 間 10時～正午
対 象 市内在住の未就園児(3歳以下)とその保護者
定 員 40組(先着順)
その他 初回の場合、年会費1,000円のお支払いと登録が必要になります。
場 所 栃木市北部健康福祉センター ゆったり～な(西方町本城2-1)



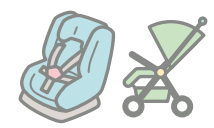
●心も身体もリフレッシュしましょう♪
日にち 8月19日(水)
内 容 親子ヨガ
講 師 仲津 亜由美氏

●我が子を守るように学びましょう
日にち 9月16日(水)
内 容 親子でできる防災とアレルギーについて
講 師 大森 敦子氏

問合せ／申込み 地域福祉係 ☎ 22-4457

ふくぴーCAFE DE TOCHICOリサイクル

捨てるのはもったいないし、おさがりをあげるあてもない…。
そんなすぐに小さくなってしまいうちの子供服を寄附していただき、リサイクル販売を行っています。
日 時 ①8月4日(火) ②9月8日(火)
10時20分～11時55分
場 所 西方支所 地域交流スペース(西方町元347-1)
内 容 子ども服等リサイクル(全品100円)・福祉施設の手作りパンの販売
※売り上げの一部を赤い羽根共同募金に寄附させていただきます。
受 付 9時50分受付開始～11時10分最終受付(各15名1グループ/20分の入れ替え制)



ベビーカーやチャイルドシート等の大型物品寄附に関しては、TOCHICO日とメールアドレスにお問合せください。
▶tochico.biyori@gmail.com



問合せ／申込み 地域福祉係 ☎ 22-4457

●各種相談事業のご案内●

司法書士専門相談(要予約)

開設場所	開設日	開設時間
栃木保健福祉センター	毎月第2火曜日	9時30分～11時30分

○利用料金: 無料 ○問合せ: 栃木市成年後見サポートセンター ☎22-4501

法律相談(要予約)

開設場所	開設日	開設時間
大平地域福祉センター(ふるさとふれあい館)	毎月第1・3火曜日	9時～正午

○利用料金: 無料 ○問合せ: 大平支所 ☎43-0294

〈生理用品でお困りの方へ〉 本会では、生理用品でお困りの方へ生理用品の配布を行っています。女性職員が対応しますので、安心してご相談ください。 ○問合せ: 生活支援係 ☎51-7785

ありがとう あたたかい善意 (令和8年4月～令和8年5月に本会へ寄附のあったものです)(敬称略)

■福祉基金

氏 名	金 額
シルバー大学健康麻雀クラブ 1	36,387円
昭和四十一年度吹上中卒業同窓会	10,563円
つがや(第365回、第366回)	6,000円
匿名	50,000円
フォレストキッズ保育園	5,000円
税理士法人 アミック&パートナーズ 2	100,000円
千峰 江月	5,000円
(株)ユサワ自動車(第320回、第321回)	20,000円

■生活困窮者自立支援事業

氏 名	金 額
皆川仏教会	10,000円

■一般寄附

氏 名	品 名
栃退公連栃木支部	タオル211本

■生活困窮者自立支援事業

氏 名	品 名
(株)ヨークベニマル(4月・5月分)	食料品 195.5kg
廣泉寺(4月・5月分)	パックご飯、レトルト、飲料水
栃木南ロータリークラブ 3	カップ麺、菓子、レトルトカレー、 ふりかけ、缶ジュース
松本 文夫	生活用品
千峰 江月	ラーメン、お茶漬け



声かけ・あいさつで明るい地域社会をつくろう!!